

# 令和3年度 教育委員会感謝状贈呈式



令和3年12月17日(金)、あきる野市役所本庁舎で、あきる野市教育委員会感謝状贈呈式を行いました。  
この感謝状は、市の教育、学術、技術、スポーツなどの振興に功労があった個人及び団体に對して感謝の意を表するものです。  
今年度は、各分野で功労のあった14人(順不同)に贈呈しました。

## 感謝状被贈呈者一覧 \* 順不同、敬称略

教育委員会が必要と認めた者の功労			
市民解説員を22年以上継続	國吉 信男	市民解説員を22年以上継続	東川 静夫
市民解説員を22年以上継続	三浦 忠士	市民解説員を22年以上継続	船津 英夫
市民解説員を22年以上継続	山石 龍蔵	市民解説員を22年以上継続	谷澤 良子
市民解説員を22年以上継続	吉田 幸雄	伝統文化活動への功労	
市民解説員を22年以上継続	岡本 幸子	菅生歌舞伎菅生一座	野口 金雄
市民解説員を22年以上継続	佐藤 悦子	引田囃子保存会	飛沢 俊夫
市民解説員を22年以上継続	鈴木 和子	野辺囃子神楽保存会	山崎 峰生
		鹿島流獅子舞引田保存会	影山 和重

## 大活躍！粘り強さの西中生！

第74回東京都中学校駅伝競走大会 第1位  
 第30回関東中学校駅伝競走大会 第6位  
 第29回全国中学校駅伝大会 第12位



西中学校陸上競技部

### 大会を振り返って

最初に挑んだ都大会(江東区夢の島陸上競技場)、2位に2分近くの差をつけての優勝、一年間チーム全員が「都大会で優勝し、全国大会出場」を目標に頑張ってきました。続く関東大会(栃木県那須野が原公園)では、アップダウンの起伏があるコースでしたが後続区間までよく粘り、東京都男子では29年ぶりの入賞、前年度29位の悔しさを晴らすことができた大会となりました。最後に挑んだ全国大会(滋賀県希望が丘文化公園)、クロスカントリーコースは雪解

### 成果の秘訣は

地域のコーチ3名にとても熱心に関わっていただいています。はじめは速く走れなくても運動が得意でなくても、自分の頑張りで3年生になって大きく飛躍し結果を出す子が多く、楽しいことも苦しいこともみんなで一緒に乗り越え、3年生まで頑張ることができるのが成果の秘訣です。

### 「あきる野ふるさとのはかせ」



「あきる野ふるさとのはかせ」はあきる野市の歴史や文化、自然にゆかりのある人物について、豊富な図版を交えながら、分かりやすく解説したシートです。  
このシートは、子どもたちがあきる野市のことを調べるときの手助けになるように、図書館が独自に作成を始めたもので、現在までに三十七種類を発行しています。

図書館で所蔵している図書などで調べたほか、関係者へのインタビューや、現地に写真を撮りに行くなど、実際に見たり聞いたりした情報も盛り込んでいる点が特徴です。  
文章も子どもたちが読みやすいように易しい言葉を使って、漢字にはふりがなを振っています。シートの最後に、参考図書のタイトルや「しらべてみましょう」という質問項目を設けて、自分でさらに学習ができるようにしています。



時代に多摩川の治水事業を手がけ、意見書「民間省要」を書いた田中丘隅、五日市憲法草案をまとめた千葉卓三郎、日本人で初めてナイチンゲール記章を受賞した萩原タケ、「怪盗ルパン」シリーズを翻訳した野辺出身の作家南洋一郎など、近世・近代に活躍した方々を紹介しています。  
「自然」編では、あきる野市内にある滝、増戸地区で石材として切り出されていた伊奈石、五日市地区で見発見された古生物の化石などを取り上げています。  
また、「生物」編では、あきる野市のイメージキャラクター「森っこさんちゃん」のモデルであるトウキョウサンショウウオや、あきる野市の鳥に指定されているセキレイ、平井川周辺などに生息しているカヤネズミなどを紹介しています。  
昨年度に制作した「文化財」編では、数ある文化財の中から、社会科の教科書にも載っている五日市憲法草案、秋川地区に伝わる伝統芸能の農村歌舞伎、手漉和紙の軍道紙を取り上げました。  
今年度も、新たに三種類の作成を進めています。  
「あきる野ふるさとのはかせ」は、市内の図書館四館と五日市郷土館で配布していますので、是非ご覧ください。